

「研究大学強化促進事業」中間評価 将来構想報告書(様式3)(案)

機関名				
統括責任者	役職	実施責任者	部署名・役職	
	氏名		氏名	

今後5年間の将来構想について

※大学改革や科学技術・学術政策に関する国家的な戦略や計画(以下、「戦略等」という。主な例については補足文書「研究大学強化促進事業の推進・強化の方向性」を参照)を踏まえ、機関の長又は研究担当理事のリーダーシップの下、戦略等と連動して、これまでのURAの活用方策等も含めた活動の成果・自己分析を通じた課題等を基に、IR機能の強化を通じ、今後5年間で必要に応じて、どのように構想を再構築し、各研究機関全体の研究力の更なる強化・発展を図っていこうとしているのかを重視して記載すること。
 ※全体で5ページ程度に収まるよう作成すること。

1. 機関の戦略等

(機関の研究力向上に関する戦略等を記載してください)

(例)

1. 運営費交付金における3つの重点支援枠を踏まえた戦略

2. 大学改革等の動向を踏まえた戦略

3. 第5期科学技術基本計画を踏まえた戦略

4.

・
・
・

2. これまでの活動の成果・自己分析を基にした戦略等に基づく今後5年間の将来構想
(成果目標・成果指標を含む)

※当初構想を再構築する場合は変更内容がわかるように記載してください

※1. で記載した機関の戦略等との関連がわかるように記載としてください

3. 将来構想を実現するための本事業の位置づけ及び本事業で促進する取組

4. 補助事業終了後を見据えた自主的な展開のためのビジョン